



トップニュース：中部地区路面電車サミット福井大会いよいよ開催！

来る11月20日に中部地区路面電車サミット福井大会がいよいよ開催の運びとなります。場所は福井駅前の響のホール。福井鉄道の福井駅前電停のすぐ前。ちょうど岐阜からの移籍車両が福井に出揃い、LRT化が大前進というこの時だけにタイムリーな福井開催となりました。参加団体には新たに富山ライトレールの開業を来春にひかえる富山が加わり、5都市6団体となりました。基調講演は望月真一先生。ほかに各都市からいろいろな立場のパネリストが参加するパネルディスカッションがあります。サミットに先立つ19日は低床LRV800型の試乗会。福井駅前 田原町間に、福井駅前を12時30分、13時30分、14時30分に出る3往復の試乗電車を設定します。運賃は無料。事前申し込みが必要です。どちらも乞うご期待！（文：清水）

トップニュース2：ご近所訪問 金沢市 - 北陸鉄道・外環状道路 -

北陸の古都といわれる金沢市。至る所に昔を偲ばせる風景が残っている観光都市かつ、北陸経済の中心都市であることはご存知の通りです。金沢にはかつて路面電車が走っていました。それが昭和42年に廃止。それ以来、クルマの走りやすい環境をひたすら追求してきたようにも見えます。恒常的な都心部の渋滞には、県庁や金沢大学の郊外移転で対処し、それに従って都心部の空洞化も普通の地方都市と同様に進んできました。昭和50年代から60年代にかけて、金沢市は地下鉄 新交通システム デュアルモードバスと導入構想を掲げ、議論を繰り返してきましたが、導入には至らず、平成13年頃にはLRT導入に向けた議論が活発化して、LRT導入では全国でも先陣を切るかと思われていたのですが、結局はバスによる幹線交通の確立という形に落ち着いています。ただ、平成18年度に外環状道路山廻り線が開通する予定で、都心の国道は通過交通をそちらにまわして何らかの交通施策を実施する好機が訪れます。また、北陸鉄道石川線についての検討協議会が近く開催される予定で、都心近くまで来ている鉄道の活用と都心の道路の使い方を考える機会になるかもしれません。しばらく金沢から目が離せません。（文：清水）

活動報告

- 10月 7日 中部地区路面電車サミット実行委員会
- 10月13日 中部地区路面電車サミット実行委員会
- 10月15日 北陸3県交流富山シンポジウム
- 10月21日 中部地区路面電車サミット実行委員会
バスマップ部会
- 10月28日 月例会・理事会

今後の予定

- 11月 1日(月) 福井県バイコロジー推進協議会
- 11月 5日(土) 全国バスマップサミット(松江)
- 11月 6日(日) 全国バスマップサミット(松江)
- 11月12日(土) 第2回鉄道まちづくり会議(上田)
- 11月13日(金) 第2回鉄道まちづくり会議(上田)
- 11月19日(土) '05まちづくりフェア・LRV試乗会
- 11月20日(日) 第4回中部地区路面電車サミット
福井大会(於：響のホール)
- 10月26日(金) 月例会・理事会
- 10月随時 MAP部会
- 10月随時 中部地区路面電車サミット実行委員会

051015北陸三県公共交通活性化フォーラムに参加して 高橋 八州太郎

北陸三県、特に富山市、高岡市、福井市においては全国でも珍しく「路面電車先進地域」になっています。まず、平成18年度には、富山駅より岩瀬浜までLRT「富山ライトレール」が開業します。また、それに先立つこと1年前より高岡市と新湊市を走る「万葉線」に赤い「アイトラム」が元気に走り、乗降客も年々増加しているとのこと。そして、福井市においては、来年の4月に名鉄の800形が正式運行する運びになっています。

そういう背景のもと、富山県内の公共交通の市民団体が集まって「路面電車が走るまちはステキ」と題してフォーラムを開催することになりました。図らずも、小生がパネラーとして参加することとなりました。基調講演は、富山市の総合交通関係の諮問委員をされている同志社大学商学部教授の青木真美氏が「路面電車が走るまちはステキ」と題して講演された。

講師は、「運輸と経済」誌の編集者で、“えちぜん鉄道”の取材が最後の仕事だったとか。

パネラーは、私の他に、富山大学の武山教授、富山市内の開発コンサルタントの柴田氏、金沢市内の商業コーディネーターの高峰氏の4名です。

各自の立場が全然ちがうので、意見がかみ合わず、会場の方から「公共交通に対する思いが伝わらない、一体誰のための公共交通なのか？」との質問に他のパネラーが「子供と高齢者などの交通弱者」のためであるというような回答をしたパネラーがいた。



私は、自分の発言の時に、福井でのMM調査の概要をかいつまんで話し、実際の調査で自家用車を使う回数が減り、そして公共交通を利用する回数が増加した結果を報告。我々が作った「のりのりマップ」を使うことによって、市民が交通手段の選択の機会を認識できたことを話した。ただ、パネラー自身も公共交通の本来の意味を理解されていないことに少しがっかりしたというのが実感である。会場から意見を求められたとき、内田会長は、「公共交通の利用者は高齢者や交通弱者だけでなく、市民全般であり、その市民の公共交通への潜在意識を変えることが必要なのでは？」という主旨の発言をしてくれた。このことがどこまで理解できたか疑問であるが。

参加者は約150名の参加者であった。富山LRTは、まさに行政主導とさまざまな補助制度が投入された極めて希な事業であると思う。これから、市民の方がどうLRTを利用していか、そして活用してまちづくりを進めていくのか？沿線の住民をはじめ、富山市民、県民の意識が問われると思う。今回のフォーラムで精一杯「ROBA」の活動について報告させていただきましたが、少しでも参考になってもらえたらいいなと念じつつ福井へ戻りました。



頑張れ、富山。高岡も。そして福井ももっと頑張ろう！！ 北陸三県万歳！！

第2回 公共交通利便性向上検討会 051018 福井県庁10階1007会議室

<参加者> 事業者：京福バス・福井鉄道・えちぜん鉄道・JR西日本福井地域鉄道部
経済界：福井商工会議所 学識経験者：福井大学工学部
行政：中部運輸局福井運輸支局・福井市総合交通課・福井県総合交通課
NPO法人：ROBA 林 博・林 照翁

最初、県総合交通課から県内公共交通機関の最近の現状について説明がありました。

えち鉄 05 年度上半期乗客 137 万人 15%増加

福井鉄道・えちぜん鉄道共通 1 日フリーきっぷ新登場 (10/10 現在 福鉄 62 枚 / えち鉄 81 枚販売)

福井鉄道に名古屋鉄道より低床車両搬入・06 年 3 月運行予定

JR 越美北線・鉄橋崩壊 9.2 区間の復旧工事開始 (10/17)

JR 湖西線・北陸本線直流化工事が順調に推移 (2006 年秋開業) / 京阪神～敦賀間、米原～敦賀間に新快速運行

京福バス・市内路線再編 (8/11～)

合併等に伴う新たなコミュニティバス等の取組みについて / 大飯コミュニティバス「にこにこ」

10/1 から試行運転 (町内 2 ルート) あわらコミュニティバス 11/1 運行開始 (市内 6 ルート)

越前市 (旧武生市今立町) における最適交通システムのあり方調査検討委員会設置

福井鉄道・福武線の LRT 導入を活かした都市間交通活性化プログラム検討会設置

えちぜん鉄道 / 新保・大和田巡回バス「あおぞらくん」運行実証実験終了 (04.11.3～05.10.30)

1 日 70 人前後が利用。平日にも拡大して運行予定。

JR 福井駅駐輪場オープン (10/15)

次に第 1 回で出た意見をふまえて「IC カード導入事例 (北陸鉄道)」「ワンコインエコバス / 1 乗車全線 100 円 (滋賀県バス協会)」などの事例が紹介され自由討論に入りました。

企業との連携

- ・ 電車駅の近くの企業との連携で、電車の回数券の期限をとればまとめ買いも可能で、社用車の軽減にもなる。また、土日の空き駐車場の P & R 利用をするようにしたらどうか。(林 博)
- ・ 企業への営業は鋭意行っているが、勤務実態 (交代制勤務) と運行実態のずれによりなかなかむずかしい。企業のメリットを示す必要がある。(交通事業者)
- ・ ISO14001 (環境マネジメントシステム規格) を取得した企業との連携。企業としても、「地球環境に配慮した企業である一つの証左」ということで、企業イメージの向上につながる。(学識経験者)
- ・ ノーマイカーデー (毎月 1・16) が週休日と重なり、実行しづらい面があり見直しも必要ではないか。滋賀県は第 2, 第 4 金曜日に実施。(県総合交通課)
- ・ 最終バスを遅くし「深夜バス」の運行はどうか / えち鉄では 11 時台の電車を増発してから通勤定期の販売が伸びた。(県総合交通課)

コミュニティバス

- ・ 市町村合併などによりコミュニティバスの見直しが進められている。行政トップの公約のしぼりから各地域をくまなく運行するルートを選択せざるを得ない面があるが、運行目的を明確にしないと住民のニーズに合わなくなるおそれがある。(学識経験者)
- ・ すまいる「田原・文京 / 城東・日之出」の 2 ルートの福井駅北バス停を、新福井駅西の広場の暫定移設し使い易くする (林 照)

最後に、林博さんからは「のりのりマップ」第 3 版が今月中に発行予定との宣伝もありました。

第 3 回は 11 月下旬の予定です。

(林 照翁)



LRV
試運転開始(10/21) 11/3



作 / 漆崎 耕次

編集後記・・・編集委員より一言

林(変集長)

「すまいる福井駅北バス停を新福井駅前へ！」

清水(副編集長)

「岐阜でがんばってます！」

内田(発行責任者)

「新型LRV登場で、街の色も変わるぞ！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail : roba@mbh.nifty.com

URL : <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>